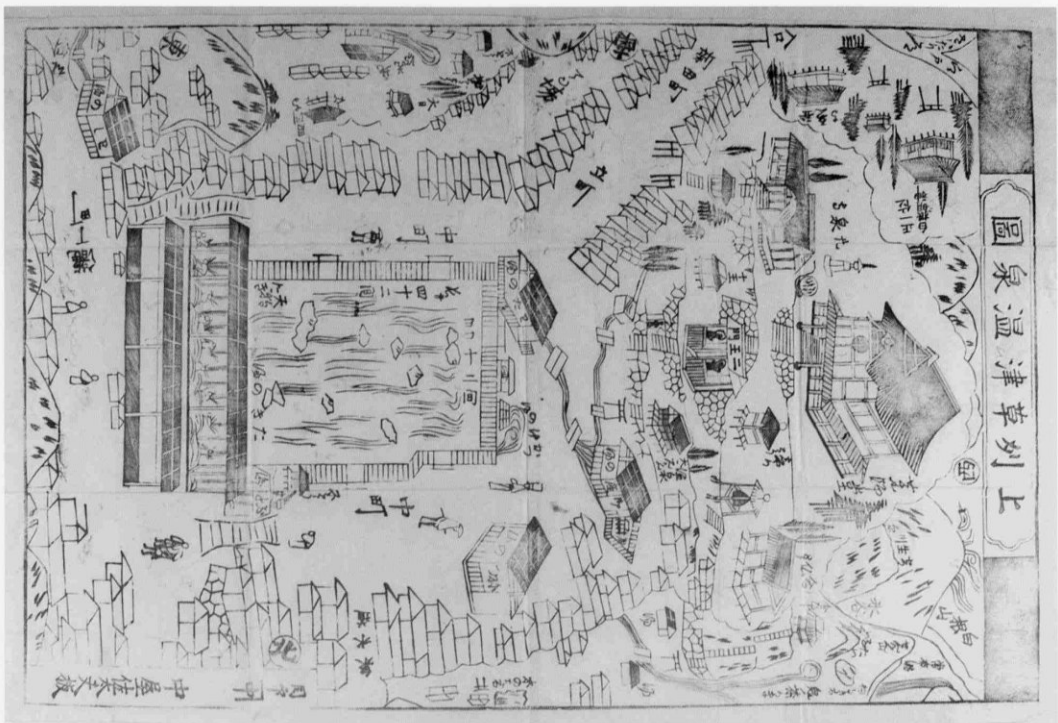


群馬の温泉絵図（草津温泉）



この絵図（縦五五cm×横三五cm）は、江戸時代末期に木版印刷されたものです。草津温泉については、行基や源頼朝らの開湯説があり、かなり古くから知られた温泉です。入湯者は室町時代の史料からあられ、戦国時代には戦国武士の湯治場として利用されました。江戸時代になって草津の湯はますます有名になり、全国一・二を競う湯治場温泉地として多くの湯治客が集まりました。明治三〇年頃までは、*「冬住み」*の生活形態により、四月上旬から一〇月上旬までの開業で、他の期間は閉鎖されていました。